

令和 7 年 7 月 8 日
北 陸 電 力 株 式 会 社

志賀原子力発電所
令和 6 年度第 4 四半期運転状況報告について

志賀原子力発電所運転状況

1. 発電所の運転状況（令和7年1月～3月）

(1) 1号機

a. 運転実績

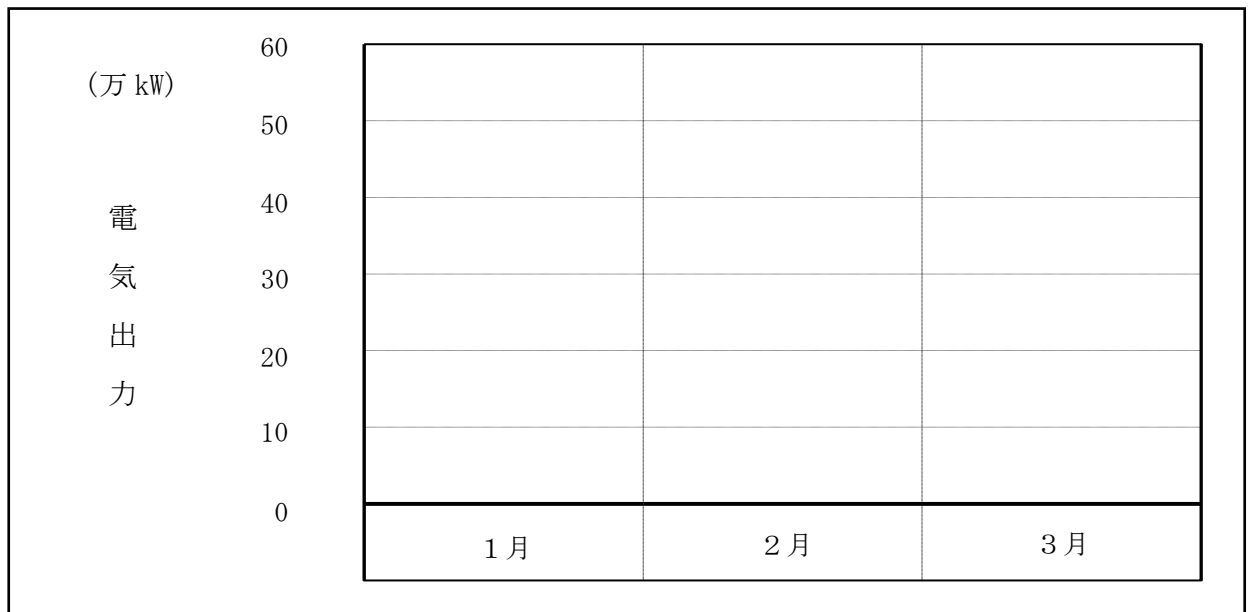
項 目	単 位	1 月	2 月	3 月	備考
認 可 出 力	万 kW	5 4			
発 電 時 間	時 間	0	0	0	
発 電 電 力 量	100 万 kWh	0	0	0	
時 間 稼 働 率	%	0	0	0	
設 備 利 用 率	%	0	0	0	

注)

$$\cdot \text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\cdot \text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

b. 運転線図



[特記事項]

年 月 日	内 容
(平成 23 年 10 月 8 日)	第 13 回定期検査開始

(2) 2号機

a. 運転実績

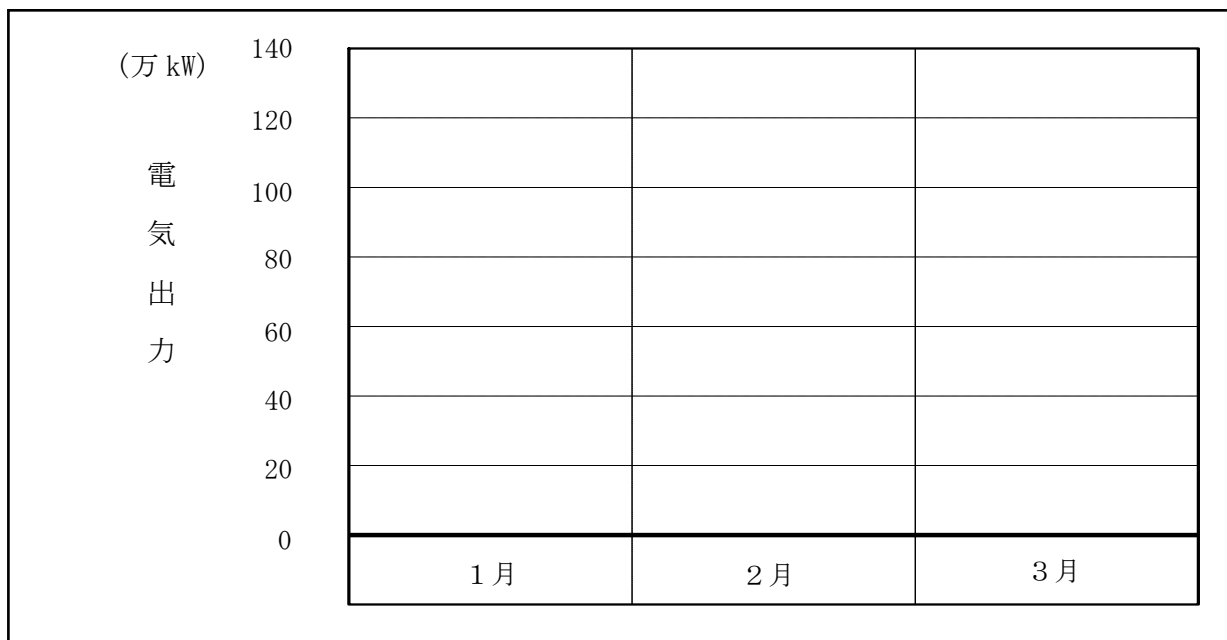
項 目	単 位	1 月	2 月	3 月	備考
認 可 出 力	万 kW	1 2 0 . 6			
発 電 時 間	時 間	0	0	0	
発 電 電 力 量	100 万 kWh	0	0	0	
時 間 稼 働 率	%	0	0	0	
設 備 利 用 率	%	0	0	0	

注)

$$\cdot \text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\cdot \text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

b. 運転線図



[特記事項]

年 月 日	内 容
(平成23年 3 月11日)	第 3 回定期検査開始

2. 放射性廃棄物の放出及び保管状況（令和7年1月～3月）

(1) 気体廃棄物の放出量

（単位：Bq）

	放射性希ガス		放射性よう素	
	当該四半期の放出量	管理目標値	当該四半期の放出量	管理目標値
原子炉施設合計	——	2.3×10^{15}	——	4.8×10^{10}

注）放出放射性物質濃度が検出下限値未満（ND）の場合は、放出量を「——」で示す。

(2) 液体廃棄物の放出量

（単位：Bq）

	トリチウム以外		トリチウム	
	当該四半期の放出量	管理目標値	当該四半期の放出量	管理基準値
原子炉施設合計	——	7.4×10^{10}	——	7.4×10^{12}

注）放出放射性物質濃度が検出下限値未満（ND）の場合は、放出量を「——」で示す。

(3) 固体廃棄物の発生量等

発生量		減少量		期末 保管量 (本相当)	貯蔵設備 容量 (本相当)
ドラム缶 (本)	その他 (本相当)	発電所内 (本相当)	発電所外 (本相当)		
108	0	60	0	6,409	10,000

注）減少量(発電所内)は、発電所内で分別・充填処理を行うために減少した放射性固体廃棄物の保管本数。

注）減少量(発電所外)は、日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センターへ搬出した本数。

3. 放射線業務従事者の線量（令和7年1月～3月）

	放射線業務従事者 (人)	総線量 (人・Sv)	平均線量 (mSv)
合 計	889	0.00	0.0

注）線量の検出下限値は0.1 mSv

4. 線量率の測定結果（令和7年1月～3月）

単位：nGy/h

モニタリングポスト	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4～R6.3)
MP－1	75.2	21.7	28.0	19.9～110
MP－2	74.7	22.0	31.6	24.0～117
MP－3	74.4	18.2	28.1	21.4～115
MP－4	76.6	22.9	34.0	26.3～111
MP－5	70.3	18.4	28.2	20.7～110
MP－6	84.3	24.1	36.5	26.5～125
MP－7	80.1	21.9	28.7	20.3～118

（注）測定器の位置：鉄骨造建物屋上（地上4m）

以上